

宮城県感染症発生動向調査情報

平成28年4月28日発行

— 2016.4.18 ~ 2016.4.24 — 第16週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第13週	第14週	第15週	第16週
水痘	2 0.40	2 0.20	2 0.40				2 0.40	9 0.33	17 0.29	442	○	レ		
流行性耳下腺炎	4 0.80	2 0.20						4 0.15	10 0.17	353				
百日咳								1 0.04	1 0.02	7				
感染性胃腸炎	27 5.40	28 2.80	49 9.80	41 20.50	20 6.67	8 1.60		163 6.04	336 5.69	6,302	◎	◎	◎	◎
手足口病		2 0.20							2 0.03	8				
伝染性紅斑	2 0.4	2 0.20						3 0.11	7 0.12	179				
突発性発しん	2 0.40	4 0.40	4 0.80		2 0.67	2 0.40	1 0.50	16 0.59	31 0.53	426	レ	○	レ	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	3				
インフルエンザ	52 6.50	79 5.27	128 16.00	12 4.00	44 8.80	229 28.63	57 14.25	359 8.16	960 10.11	26,901	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.20	1 0.10			1 0.33	3 0.60		3 0.11	9 0.15	198				
流行性角結膜炎		3 1.00						2 0.33	5 0.42	44				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29 5.80	30 3.00	13 2.60	3 1.50	3 1.00	48 9.60		45 1.67	171 2.90	4,124	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	4				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎		1 1.00		5 5.00			1 1.00		7 0.58	116				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	1 0.20						1 0.20	2 0.07	4 0.07	246				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.20	1 0.08	10				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	4	2	2			1		1					
	川崎病								2					
	不明発疹症													

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

石巻管内 男性1名、男性1名(第15週)
塩釜管内 男性1名、女性1名
大崎管内 男性2名
登米管内 女児*1名
仙台管内 男性5名、男児*1名、女性2名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: レジオネラ症

塩釜管内 男性1名

5類感染症: 急性脳炎

仙台管内 男性1名
後天性免疫不全症候群
仙台管内 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
石巻管内 女児*1名

※男児、女児は6歳未満

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎集団発生事例より

塩釜管内 第16週採取分 ノロウイルスGⅡ群 3件
栗原管内 第16週採取分 ノロウイルスGⅡ群 6件
第16週採取分 ノロウイルスGⅠ・GⅡ群 1件

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第13週採取分 A群ロタウイルス 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第13週採取分 (3.28～4.3)	第14週採取分 (4.4～4.10)	第15週採取分 (4.11～4.17)			
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	4件	0件	0件			
インフルエンザウイルスA(H3)	1件	0件	0件			
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	2件	0件	0件			
インフルエンザウイルスB型(ヒカリア系)	2件	1件	1件			
ヒトメタニューモウイルス	1件	0件	1件			
ライノウイルス	4件	0件	0件			
単純ヘルペスウイルス	1件	0件	0件			
サイトメガロウイルス	0件	0件	1件			

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[感染性胃腸炎]

栗原管内で警報値を超えた

[インフルエンザ]

大崎、石巻管内で警報継続中
気仙沼管内で注意報値を超えた

[A群溶血性レンサ球菌感染症]

仙南管内で警報継続中
石巻管内で警報値を超えた

4. 今週のコメント

【つつが虫病】

ツツガムシ(ダニの一種)に刺されることにより、つつが虫病(ケツチア)が感染し、38℃以上の高熱、発疹などを発症する感染症です。春や秋に患者の報告が多く、県内では今シーズンすでに2例が報告されています。ツツガムシは草地に多く生息していることから、草刈りや山菜取り、レジャー等での活動が増えるこれからの時期には注意が必要です。ツツガムシに刺された刺し口がみられ、症状がでた際には早期に受診してください。

【感染性胃腸炎】

先週に続き報告数が増え、特に栗原管内では警報値を超えました。また、集団感染事例も報告され、ノロウイルスが検出されています。継続して感染予防に注意して下さい。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kanssen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

